

事前評価書

1 事業名 畑地帯総合土地改良事業	地区名・路線名等 般若 2 期地区
2 事業概要 (1) 位置 江南市、丹羽郡扶桑町 (2) 規模・内容 排水路 2.9km (3) 事業期間 平成 22 年度～平成 27 年度 (4) 事業費 1,415 百万円	
3 必要性 本地区は愛知県北部に位置し、江南市、扶桑町にまたがる一大畑地帯で、根菜類が多く作付けされ、なかでもゴボウは県内でも有数の産地である。 今回改修する水路は昭和 40 年頃に造成され、その後 40 年程経過し、老朽化や断面不足等が生じている。特に断面不足は農産物に被害を与えるだけでなく、宅地等についても湛水被害がでており、担い手農家の経営の安定と周辺住民の安全を図る必要がある。	
4 事業効果（費用対効果分析のある場合） (1) 評価期間 46 年 (2) 基準年度 平成 21 年度 (3) 基準年における総費用（C） 3,622,867 千円 (4) 基準年における総便益（B） 4,587,465 千円 (5) 便益の内訳 作物生産効果、維持管理節減効果、災害防止効果 (6) 費用対効果（B／C） 1.26 (7) その他 特になし	
5 事業をめぐる社会情勢 本地区は専業農家が多いものの、農業者の高齢化・後継者不足により農業をとりまく環境は厳しくなっており、地域の農業振興を図っていくため、担い手確保や支援が急務となっている。	
6 その他特記事項 特になし	